

(提案型協働事業 検証シート)

協働事業の概要	事業名称	尼崎臨海部を活用した地域の魅力発信事業		
	団体名	特定非営利活動法人 人と自然とまちづくりと	市所管課	公園計画・21世紀の森担当
	事業の趣旨・内容	<p>尼崎臨海部は、基盤整備等が進み、水質を含む周辺環境も改善され、イベントも多く行われているが、市民が臨海部の魅力を十分に認識しているとは言い難く、臨海部の事業所と市民活動との関係も希薄である。そこで、運河や閘門、工場などの臨海部の魅力を広く市民に知ってもらい、次世代のまちづくりの担い手を増やすことを目指して、臨海部を舞台に、近年人気のある謎解きゲームの要素を取り入れたまち巡りイベントを開催し、クイズにチャレンジしながら参加者に臨海部を体験してもらう。</p>		
	協働における行政の役割	県や市内各課、市内企業との調整や巻き込み、イベント内容企画、広報、当日運営、会場確保		
協働における市民の役割	参加団体との調整や巻き込み、イベント内容企画、広報、ボランティアスタッフの確保、当日運営			

市民と行政のこれまでの動き

年月	できごと
平成29年2月	・団体と市所管課の事前打ち合わせ
平成29年5月	・協定書締結、補助金交付決定 ・ナゾ解きゲーム視察
6～8月	・ナゾ作成 ・企業訪問
9月	・現地地下見 ・チラシ作成
10月	・プレ実施、有識者との意見交換 ・市報掲載
11月	尼崎ナゾ解きゲーム実施

評価会議における意見など

1	<p>提案者は和歌山の団体 だが、継続して尼崎市内の市民活動を育ててほしい。そのためにも、尼崎市内に従たる事務所を設置するくらいになってほしい。</p> <p>閉鎖性水域である尼崎での水質等環境改善の取組の意義を見出すとともに、尼崎の臨海部での他のさまざまな活動に関心を持って取り組んでいる団体</p>
2	<p>イベントに来た人がその後も継続して環境活動に係わるような、道筋もつけてほしい。例えば、興味を持った人に尼崎市内の環境活動をしている団体を紹介するといったコーディネートをするなどでもよい。</p>
3	<p>環境には直接的に興味がなくとも、今回の「謎解きゲーム」のように、事業の内容によって関心を持ってくれる人もいると思う。色々なスキルを持っている人がいるので、そんな人たちを巻き込みながら、取り組んでほしい。そうすることで、一人一人の負担を軽減しながら、より幅広いものとなっていく。</p>

評価会議からの提案事項及び所管課意見

評価会議からの提案事項	所管課意見
<p>クラウドファンディングを利用して資金を集めることも考えてみてはどうか。</p>	<p>本事業を通して、謎を解きながら臨海部の見どころや工場を巡ることで、尼崎臨海部に訪れたことがなかった方々にも地域の魅力や取組を伝えることができたが、事業の継続実施に向けては資金面の課題があるため、クラウドファンディングを含めたあらゆる手法を団体とともに検討していきたい。</p>

市 総括

<p>謎解きの要素を取り入れた事業で、市としては初めての試みであったが、明確な役割分担のもと、協働の成果を発揮しながら企画・運営を行うことができた。アンケート結果からも参加者の学習効果や満足度の高さがわかるなど、参加者が楽しみながら臨海部の魅力を知ることができる取組となった。</p> <p>今後については、事業実施をふまえた反省点や評価会議委員からの意見等を活かし、実施体制や資金面での課題を払拭するなど、事業の更なる発展を期待したい。</p>

以上